

μ'sとスク盟の夏休みpart2

変態ハゲ

【注意事項】

このPDFファイルは「ハーメルン」で掲載中の作品を自動的にPDF化したものです。

小説の作者、「ハーメルン」の運営者に無断でPDFファイル及び作品を引用の範囲を超える形で転載・改変・再配布・販売することを禁じます。

【あらすじ】

μ sとスク盟が旅行の行く感じのやつ

目次

ハワイ旅行1日目

「当機は間もなくホノルル国際空港に着陸します」

日本時間の23時から離陸して約七時間のフライト時間が終わろうとしていた

離陸したあとすぐに寝てしまったので短いように感じた

穂乃果「見てみて!!ハワイが見えてきたよ!!」

海未「穂乃果!!静かにしなさい」

t s u b a s a 「ウオウウオウ(: 3

」ε :)ウオウウオウ」

「三」

絵里「ハラショー!」

海未「絵里まで:」

飛行機はゆっくり高度を下げていき無事着陸した

「本日は当機を御利用いただき有難うございます最後に機長から挨拶です」

「この飛行機すごいよお!」

「では皆様良い旅を」

一瞬変な人が出てきたが気にしないでおこう

長時間座っていたせいかみんなふらふらだった

特に異常な寝方をしていた俺と穂乃果ちゃんは辛かった

穂乃果「これからどうするの?」

よっしー「わかんない:」

絵里「バスに乗るのかしら」

t s u b a s a 「うーん: 疲れてるしタクシーでいいんじゃない

?バス寒いし」

花陽「ええ!?タクシーってお金すごいかかるんじゃない?」

t s u b a s a 「座れるのが六人でホテルまで45分で着くから約

45ドルぐらいかな」

海未「1人7ドルですか ならタクシーでいいと思います」

凜「やったー!!タクシーにやー!!」

穂乃果「やったー!!」

その後タクシーに乗ってホテルに向かった

向かってる途中で穂乃果ちゃんが運転手に話しかけられて片言の英語で会話してたのがとても面白かった

笑ってたらしばらく怒ってたけど膨れてる穂乃果ちゃんも可愛かった

とも「づがれだあ」

絵里「じゃあ荷物預けて晩御飯買に行きましようか」

t s u b a s a 「じゃあ歩いて近くのスーパーに行くか」

皆いろんな写真撮ったり明日からの予定とかを話してたりしていてこんな日常つていいなーって思いました

はい

話しながら歩いてるとあつという間にスーパーについた。くそ、なんでこんなところにスーパーがあるんだよもつと穂乃果ちゃんと話してえよつて思いながら晩飯を選んできると

凜「ねえねえ会長、スパムおにぎりつてなんにや？」

会長「それはあれだよ… Twitterの…」

凜「会長使えないにや絵里ちゃんに聞いてくる!!」

ことり「アヒポケ？」

海未「これは何でしょう？」

穂乃果「うーん… あ、t s u b a s a !!アヒポケつて何？」

t s u b a s a 「ん？ああ、マグロの切り身を玉ねぎとかと混ぜてわさび醤油で味付けしたものだよ」

穂乃果「へー」

t s u b a s a 「うまいよ」

そんなこんなで各々好きなものを買ってホテルへ戻ると女性陣は料理男性陣は食事の準備に取り掛かった

穂乃果「アヒポケ美味しい!!」

t s u b a s a 「そうかよかった」

よっしー「肉うまいぞおおお」

音刃「高ぶる… 高ぶるぞおおお!!」

そういえばみんな忙しくて全員そろって飯食うの久々だなあ

あ、なみさん忘れてたけどま、いつか

その後男性部屋と女性部屋に分かれ別れのあいさつを済ませた

男性組「おやすみ〜」

女性組「おやすみ〜」

男性側――

とも「はあ… 絵里可愛い」

雛「海未ちゃん可愛い」

よっしー「ところでみんな明日の予定決めたの？」

音刃「あつ…」

t s u b a s a 「まあ、女性組が決めてるでしょ 多分」

女性組――

絵里「お腹いっぱいね」

ことり「日本食もあるから嬉しいね」

海未「穂乃果と凜とにこは寝てますが明日からどうしましょう？」

希「誰かとデートとか―？」

絵里「まあ、なんだかんだで男性組が決めてると思う」

海未「そうですね では、シャワー浴びて寝ましようか」

1日目終了